



2. 調査対象は奈良市紀寺団地 518 戸中 477 戸。

調査期間は昭和42年6月。

調査方法は各主婦にすまいについて最も困っている点をあげてもらい、それを住宅の型式・位置別，家族人数・構成別，世帯主の年齢・学歴別，収入別，転入時期別などにより比較検討してみた。

3. 困っていないというのは全体の30%前後あり，困っているという場合約40%の人々が狭いと答え，30%の人々が衛生関係について，残り30%が施設，交通の不便さ，人間関係などのその他となっている。